

(令和8年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 長野県飯島町
本事業の担当部局名 企画政策課 人口対策・移住定住推進係

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2_1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名	飯島町出会いの場創出事業					新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日					事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)	1,076,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,076,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,076,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	76,000	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	76,000	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	1,000,000	0	0	0		1,076,000
	対象経費支出予定額	1,000,000	0	0	0		1,076,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 飯島町の人口は平成7年の10,989人をピークに減少傾向が続き、令和2年は9,004人まで減少している。また、出生数も年間50前後で推移し、現在は40台と10年前に比べて約7割ほどになり、深刻な状況となっている。 上記の状況から、少子化の流れを食い止め、緩やかな人口減少と年齢構成バランスを維持した持続可能な地域を実現していくため、町では第6次総合計画の中に若者の交流機会の創出から結婚、出産、住まい、子育てに係るまでの取り組みを盛り込むとともに、各課分野を横断しての取組をすすめている。</p> <p><本個別事業の位置付け> 町では「飯島町第6次総合計画」を令和3年度に策定し、少子化対策について計画的に取組を進めている。 その総合計画では、少子化対策に係る戦略として「魅力向上で住みたい・住み続けたい地域づくり」を基本目標にかかげ、『若い世代の結婚を応援』の施策の推進をすすめている。 令和8年度においても、引き続き基本目標達成のため施策の推進をすすめていく。</p>						

番号	項目	内容
1	出会いの場創出プログラム	<p>結婚と田舎暮らしに興味のある都市部の女性を対象にした移住婚セミナーの開催と、交流体験イベントの企画・運営を民間業者へ委託し、若者の出会いの機会をつくる。 移住婚セミナーを都市部で開催して都市部の女性に来町を呼びかけ、飯島町で開催する体験型の交流イベントで地元男性とのマッチングを行う。 結婚したい若者の恋人探しをサポートするイベントにし、結婚に消極的な若者にも参加しやすいようにする。</p> <p>○都市部での移住婚セミナー 【内容】東京、大阪、名古屋で開催し、飯島町での交流イベントへつなげる 【参加対象】都市部で暮らす20～30代の独身女性 【参加人数】1会場10名</p> <p>○移住婚希望者の田舎体験交流イベント 【内容】蕎麦打ちや農作業などの田舎暮らし体験 【参加対象】移住婚セミナー参加者、当町在住の独身男性 【参加人数】40名(男女各20名)</p> <p>(他の取組との有機的連携) ・イベント参加者へ町の結婚相談所について紹介、定例結婚相談についても周知を図る。 ・町結婚相談員による事前・事後のフォローアップを行い、気軽に婚活について相談できる体制の整備を進める。 ・参加者へ長野県のマッチングシステム「NAGANO ai MATCH」等の周知を図る。</p> <p>(自治体間連携や周知広報について) ・イベント周知については町広報誌、町ホームページ、SNSへの情報掲載のみならず、上伊那郡内(伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、南箕輪村、中川村、宮田村及び当町)の結婚相談所及び上伊那結婚相談促進連絡会(上伊那郡内(伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、南箕輪村、中川村、宮田村及び当町)の結婚相談員や支援員による集まり)へもチラシ配布等依頼をし、周知を行う。また、町公共施設(公民館4箇所、文化館1箇所等)・各イベント参加者へのアンケート調査の実施、分析</p>
2	アンケート調査・分析	
3	他自治体との連携	<p>結婚支援は、広域的な取組がより効果を高めるため、県と市町村の連携により全県的な取組の強化を図っていく。具体的には、以下の方法とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ながの結婚マッチングシステム「NAGANO ai MATCH」を通し、市町村は広域的なお見合い支援を実施する。県は、マッチングシステムの運用支援等を通し、市町村をサポートしていく。 ・セミナー開催については、参加企業・団体の募集には市町村の協力を得る代わりに、交流機会の中で市町村の相談所等支援拠点への登録促進と市町村開催イベントへの参加呼び掛け、新システムに関する情報発信を行う。 ・各市町村は、チアフルながの(県の結婚・妊娠・子育てのポータルサイト)において、各市町村のイベントやセミナーの参加促進に向け、周知広報や開催協力の面で広域連携を図る。 ・結婚応援パスポートについて、結婚新生活支援事業とあわせて、全市町村の婚姻届窓口等にてパスポートの広報を行う。

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

- ・体験交流プログラムへ参加する地元男性が集まらず、マッチング数が少なかった。合わせて、イベントへ参加する地元男性が固定化する傾向もあり、結婚を前提としたイベント開催が難しくなっている。令和8年度は結婚という重いイメージを払拭して「恋人探し」をテーマにした参加しやすいイベントとする。
- ・昨年のイベント参加者は結婚相談所への登録につながらなかったため、継続的な結婚支援ができなかった。令和8年度はメールを使った相談やイベント情報の提供を積極的に行っていく。
- ・独身男性の「身だしなみ講座」を体験交流イベント前に実施したが、参加者が少なかった。令和8年度は講座を動画配信できるようにし、自宅でも受講できるように工夫する。
- ・県外の独身女性と地元の独身男性との出会いを創出し、移住婚につながるようなイベントを展開していく。

KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	人	60(R12年)	35(R6年)
婚姻数	組	50(R12年)	28(R6年)

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通

項目	単位	直近の実績値(時点)
合計特殊出生率		1.08(R6年)
婚姻件数	件	28(R6年)
婚姻率		3.17(R6年)

参考指標 ※全事業共通

KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
番号	項目			
	(アウトプット)			
①	イベント募集定員に対する参加者数の割合	%	90(R8年度)	70(R7年度)
②	結婚相談所会員登録数	人	35(R8年度)	31(R7年度)
③	マッチング成立組数	組	5(R8年度)	6(R7年度)
④				
⑤				
	(アウトカム)			
①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80(R8)	-
②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70(R8年度)	-
③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70(R8年度)	-
④				

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標